

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009函第81号	
事故等種類	定置網損傷	
発生日時	平成21年10月23日 13時50分ごろ	
発生場所	北海道根室市花咲灯台から真方位068° 1.8海里付近 (概位 北緯43° 17.4′ 東経145° 37.7′)	
事故等調査の経過	平成21年12月25日、本事故の調査を担当する主管調査官（函館事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	作業船 <small>ライジング サン</small> RISING SUN、18トン	
船舶番号、船舶所有者等	230-19523北海道、平成産業株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	本船 プロペラ曲損 定置網 ワイヤロープ等損傷	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか甲板員1人が乗り組み、携帯電話の感度調査のための調査員3人を乗船させ、10～15ノットの速力で航行中、平成21年10月23日13時50分ごろ、花咲港東方に設置されている定置網に乗り揚げた。</p> <p>本船は、手配した潜水士によりプロペラ軸に絡まったワイヤロープを除去し、自力で花咲港へ入航した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 南西、風力 3、視界 良好</p> <p>海象：波高 約1m</p>	
その他の事項	<p>船長は、出航前に、沿岸域の定置網情報等を入手していたが、海図に、避險線等を記載していなかった。</p> <p>船長は、本船に初めての乗船で、船舶所有者から機関が不調であることやマグネットコンパス、レーダなどの航海計器が正常に作動しないことを聞いていなかった。</p> <p>船長は、航行中、マグネットコンパスが正確でないことを知ったが、示度が約90度西にずれていることには気付かなかった。</p> <p>船長は、航行中、調査員から花咲港が左舷方向であるとの指摘を受けて、船位及び周囲の状況を確認せずに左転して航行した。</p> <p>船長は、直前に定置網を発見して機関を後進としたが、機関が停止し、前進惰力で定置網に進入した。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>本船は、花咲港東方沖を航行中、花咲港に向けて変針する際、船位及び周囲の状況を確認せずに変針し、定置網に向けて航行して、同定置網に進入したものと考えられる。</p>

		本船は、船体、機関及び航海計器の適切な整備が行われていなかった可能性があると考えられる。
原因		本事故は、本船が、花咲港東方沖を航行中、花咲港に向けて変針する際、船位及び周囲の状況を確認せずに変針したため、定置網に向けて航行して同定置網に進入したことにより発生したものと考えられる。